



《元気な金目 未来につなぐ》

金目エコだより

発行日 令和6年5月1日
 発行者 金目エコミュージアム広報委員会
 連絡先 平塚市立金目公民館内 ☎58-0101
<http://hiratsuka.johokyoyu.net/area/kaname>



第22回秋山博・頌徳祭^{しょうとく}開催される

3月20日（春分の日）10:00～11:00 南金目の寂静寺において第22回秋山博・頌徳祭が開催されました。（主催/金目エコミュージアム、共催/金目自治会連絡協議会・金目地区社会福祉協議会、協力/神奈川県立平塚盲学校）

当日は晴れていましたが、非常に風が強い日でした。事前の宣伝効果（3月17日、ギャラリートーク、3月17日～20日までの秋山博と村井弦齋との出逢い 資料展）により、多くの来場者（約80名ほど）がありました。



午前10時、金目エコ米村会長の開会の挨拶に始まり、寂静寺住職の読経、来賓（落合平塚市長、坂間同市議会議長、萩庭県立平塚盲学校校長、村川同盲学校同窓会会長）の挨拶に続き、福祉作文の紹介及び表彰。中学校、小学校の部の各最優秀賞者には自分の作文を朗読していただきました。最優秀者の氏名と作品名は以下のとおりです。

最優秀賞者	金目中学校 1年	渡邊 美依	「年の離れた友達」
〃	金目小学校 3年	加藤 碧真	「僕の体けんした福祉」



萩庭県立平塚盲学校校長挨拶



福祉作文最優秀者の朗読



最後に金目自治会連絡協議会秋山会長の閉会の言葉で無事終了しました。

秋山博と村井弦齋との出逢い 資料展とギャラリートーク

秋山博・頌徳祭に先だって17日～20日 金目公民館1Fロビーにおいて、秋山博と村井弦齋との出逢い 資料展を開催しました。また17日には同公民館2F集会室においてギャラリートークを開催しました。

出逢い資料展では、それぞれの生い立ちから足跡、生涯、そして出逢いを紹介しました。当時平塚に住んでいた村井弦齋の三男の病気を秋山博が鍼で治療したところ効能の偉大なことに驚き、その模様を随筆「をりをり草」で紹介したもので、秋山博の名前は一躍全国的になりました。

ギャラリートークでは2人の業績や人となりやDVD、紙芝居で紹介し、秋山博については金目エコの当頌徳祭実行委員長三木和俊氏が、村井弦齋については弦齋の会会員の小林美和子氏が講話を行いました。

また、当日は村井弦齋にちなんで弦齋カレーパンを100個販売したところ完売しました。弦齋カレーパンとは、明治時代に村井弦齋が書いたベストセラー「食道楽」のレシピからつくられたものです。

なお、ギャラリートークと頌徳祭の様子はSCN（湘南ケーブルネットワーク）で放映されました。

（金目ガイド G 片倉 徳広）



出逢い資料展の様子



ギャラリートークの様子



「防災さんぽ」で 金目エコが説明・案内役に

3月9日(土) 9:00~12:00 まちをのんびり歩きながら、災害に関連するスポットなどを巡る「防災さんぽ」が開催されました。

「防災さんぽ」は、防災に観光的視点を取り入れた、ガイドツアー型の「防災×まちの魅力発見イベント」で、このイベントを通して、参加者に防災についてより身近に感じていただくとともに、平塚市の魅力を発信していくことが目的だそうです。

平塚市災害対策課が主催で令和4年3月から始まり今回で7回目です。参加者は子供を含めて11名。耳の不自由な方には手話通訳付きでした。

当日は前日までとは打って変わって朝から快晴で、雪を被った富士山もくっきり見える最高の天気。各地点のガイドは金目エコ会員が担当。マイク使用、イラスト、写真等を提示しながらの説明には参加者の方々も真剣に聞き入る姿が見られました。

最終地点金目観音において、「防災さんぽ」の主旨として金目地区自治会連絡協議会会長 秋山博様から昭和20年の金目川の氾濫について話を聞かせていただきました。

戦時中疎開先の母親の実家(南金目)に住んでいた時ですが、岩ほどの大きな石が流れて来て、幸いにも電信柱のおかげで直撃は免れたとのこと。80年近く前の体験ですが、今でもその光景は目に焼き付いて忘れられないそうです。

金目にとって金目川は地域の農業を支える恵みの川であるとともに恐ろしい洪水を起こす「暴れ川」でもあります。近年でこそ堤が強化され、川底が掘り下げられたり、護岸工事も進みましたが、昨今の異常気象がもたらす想定外の大雨には氾濫寸前の越水状況が起っています。

金目地区2回目の「防災さんぽ」は下記コースを巡りました。



日本で最初の緊急安全確保発令時の金目川の様子(令和3年7月3日)



②北金目神社



③おおくぼ公園



④金目親水公園

- ①塚越古墳公園集合 金目地域の全望と古墳説明(平成23年開設、県内最大規模の前方後方墳で有名)
- ②北金目神社(春日造り 市内の神社建築では最古 市指定重要文化財 象の彫り物)
- ③おおくぼ公園(真田・北金目地区遺跡からの出土品案内板設置)
- ④金目親水公園(平成12年開設 自然型公園 5月~6月ホタルが飛び交う)
- ⑤河身改修整理耕地竣工記念碑(明治43年大水害、44年洪水が発生。自然災害伝承碑として国土地理院に登録(R4.8.26))
- ⑥大堤(御所様堤)(1609年に徳川家康が築く。長さ572m)
- ⑦光明寺解散(天台宗の寺院 山号は金目山 本尊は聖観世音菩薩で金目観音とも称される。坂東三十三観音第7番札所)



⑤河身改修整理耕地竣工記念碑



⑥大堤(御所様堤)説明板



⑦金目川の氾濫体験談(金目観音堂)

(金目ガイド G 片倉 徳広)

平塚市埋蔵文化財調査事務所を訪問

金目エコミュージアムの会員が令和6年2月22日（木）に市内寺田縄にある市埋蔵文化財調査事務所を訪問しました。「平塚市埋蔵文化財調査事務所」では、市内における埋蔵文化財の調査及び整理を行ったり、



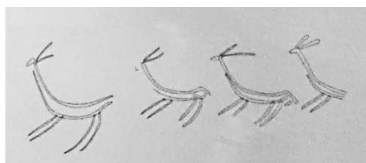
熱心に説明を聞くエコ会員

その活用を進めています。所内には常設展示と講座・学習のためのスペースがあり、学校や地域の方々との連携も深め、多く市民の方々に積極的に利用されてもいます。今回、常設展示室にお邪魔し市の職員の方2名に説明していただきました。縄文・弥生時代から近世まで、多くの貴重な展示物や解説板を前に説明をいただきながら質問を交えて懇切丁寧な対応を受けた、あっという間の1時間でした。特に印象的だったのは大塚山古墳で発掘された「三角縁神獣鏡」です。本物は残念ながら東京の国立博物館にあります。そのレプリカをここで

に見ることができます。レプリカとはいえ、なかなか精巧なつくりです。さらにもう一つ、真田・北金目遺跡群から発掘された「壺」に再会できたことです。その壺とは、弥生土器で4頭のシカが描かれているものです。写真は壺の上部ですが、一番細くなった「くび」のところに描かれています。説明には「シカの角は毎年生えかわり、成長とともに立派な角を持つようになります。このような再生を、集落の繁栄に例えていたのかもしれない」とあります。他にも貴重な埋蔵文化財がたくさん展示されており、郷土平塚・金目をあらためて誇りに思いました。



弥生土器・壺（左）と4頭のシカの図（右拡大）



大塚山古墳から発掘された三角縁神獣鏡（レプリカ）
（自然学級 G 遠藤 知克）

金目公民館ふれあいまつりに参加して

3月2日（土）～3日（日）の金目公民館ふれあいまつりに自然学級Gは「楽しい科学実験・写真パネル展」と題して参加しました。楽しい科学実験として、遊びを通して科学の不思議さ・楽しさを体験してもらいました。

①金目エコマ（金目エコと独楽の造語）づくり、②葉脈の葉づくり、③浮沈子^{注1}、④空気砲、⑤片栗粉を使ったダイラタンシー現象^{注2}等々に2日間で90名近くの親子連れが興味津々の面持ちで参加されていました。身近な材料で遊び心を持ち、実際体験して、科学の不思議さ、楽しさを十分知って頂けたのではないかと思います。

映画解説者ではありませんが、科学って面白いですね。スタッフとして参加した私が1番楽しんだ2日間でした。

注1) パスカルの原理と密度の変化を利用した玩具

注2) 物体の内部に力がかかり、液体の状態から固体に変化する現象

（自然学級 G 野口 シズ子）



①



②



③



④



⑤



写真パネル展示

メール句会に参加しませんか？

金目エコミュージアムでは、二年前から有志の方々による「メール句会」を実施しています。

金目地区は江戸時代から俳句が盛んで、各地に俳句奉納額や句碑が納められており、令和3年に研究冊子(*)を発行しました。

(*)「明治初めごろの地域の暮らしと心意気

～北金目神社の俳句奉納額二百五十句を読み解く～

その経験を生かして、季節の風物や生活のときめきをまとめて、気楽にメールで交換しようということになり、年度末には会員相互による投票で「(ちょっと大げさですが)年間俳句大賞・ベスト10句」を選ぶことにしました。令和5年度の結果は右の通りです。

まだまだ未熟な作品が多いですが、「気楽に詠む」をモットーに今後も続けていきたいと考えています。

エコミュージアム会員の方はもちろん、どなたでも興味・関心のある方は下記までお問い合わせいただき、できれば気楽に投句していただければ幸いです。

いけだひろし getasan@mg.scn-net.ne.jp

一面の植田に映る白い雲
 ほろ苦き思いも込めて土筆つみ
 大山へ青葉若葉の駆け上がる
 猛暑にも時を違えず彼岸花
 幾百年銀杏散るかな観音堂
 父の日に集い語らう三世代
 もじすりの花をよげよげ草を刈る
 夏祭り子ども神輿の晴れやかさ
 落ちてなほ照り輝ける散紅葉
 震災を残して松はそと過ぎ

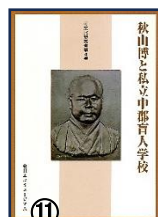
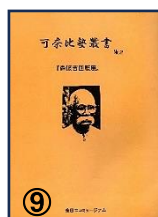
金目エコミュージアムメール句会
 年間俳句大賞ベスト十句
 令和六年四月一日

(金目エコミュージアム 顧問 池田 弘)

金目エコの発行冊子・パンフレット等出版物一覧表

金目エコは下表の冊子およびパンフレットを作成し、発行しています。ご関心のある方は金目公民館までお問い合わせください。

No.	発行冊子・出版物等	発行年月	単価	備考
①	かなひ(金目)歴史 ガイドブック(改訂版)	2023(令和5年)10月	500円	A5判
②	金目の自然・景観ガイドブック	2009(平成21年)11月	500円	A5判・品切れ
③	金目産業マップ2010	2010(平成22年)	—	A2マップ折り
④	金目の植物観察ガイドブック	2010(平成22年)3月	200円	A2 マップ折り
⑤	可奈比塾叢書No1「金目の俳句」	2012(平成24年)12月	200円	A4判
⑥	エコミュージアム 金目まるごと博物館へようこそ！ (サテライト&トレイルマップ)	2012(平成24年)2月	200円	A2マップ折り
⑦	金目ふるさと検定(3冊セット)	2015(平成27年)11月	200円	A4判
⑧	金目エコミュージアム～10周年記念誌～	2017(平成29年)8月	—	B5判
⑨	可奈比塾叢書No2「森照吉」	2020(令和2年)11月	500円	A4判
⑩	可奈比塾叢書No3「北金目神社奉納俳句を読み解く」	2021(令和3年)3月	500円	A4判
⑪	可奈比塾叢書No4「秋山博と私立中郡盲人学校」	2022(令和4年)3月	500円	A4判
⑫	可奈比塾叢書No5「北条氏家臣・池田孫左衛門家」	2022(令和4年)10月	500円	A4判



イベント開催予定

わかば祭り	5月 4日(土=みどりの日)	10:00~15:00	金目ふれあい広場(雨天時金目公民館)
親子ホテル観察会	5月11日(土)	18:15~20:00	みずほ小学校体育館、金目親水公園、
自然観察会	5月18日(土)	9:15~11:30	金目親水公園